

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援むぎいるnishio		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 4月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 4月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成できている。	懇談会や、保護者からのニーズを聴取する機会を設け、目標への追加またはプログラム内容への反映を行っております。	今後も継続して、保護者からのニーズに応じていけるように対応していきます。
2	こどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができている。	同法人の訪問看護を利用している場合、訪問看護と情報共有し、状況に応じた対応ができるようにしている。	今後も、保護者との信頼関係を築き、訪問看護と情報共有しながら、発達支援を提供していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活の情報発信が不十分。	HPで情報発信をしていることの周知が不十分であった。	引き続き、HPでの情報発信を行い、周知を図っていきます。
2	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等について、また、発生を想定した訓練実施についての保護者への周知が不十分。	マニュアルをもとに定期的な訓練を実施しているが、保護者への周知が不十分であった。	引き続き、マニュアルをもとに訓練を実施し、保護者への周知を図っていきます。
3			